

# 広めホテルで訪日客に的

## 京王電鉄 18年度に新ブランド

京王電鉄は2018年度の、客室面積を既存のビジネスホテルの1・5倍にした新ブランドのホテルを開業する。客単価は1万〜2万円を想定し、家族で旅行する訪日顧客の利用を見込む。

新ブランドのホテルの客室面積は18〜24平方メートルで、ダブルルームとツインルームを中心とする。既存のビジネスホテル「京王プレッソイン」の客室は12平方メートルのシングルルームが多く、出張客などの利用が多い。広めの客室を増やすことで、家族で旅行する訪日客の需要にも応える。

18年度に1号店を開く。札幌、東京、京都を中心に出店場所を詰めている。客単価は1万円前後の京王プレッソインと、2万円以上のシティホテルの「京王プラザホテル」の中間に設定する。

要観光地である高尾山（東京都八王子市）に向かう日帰りツアーを企画するほか、訪日客向けのバスツアーを強化する大手旅行会社に貸し出す。

バスツアーや列車の発着点となる新宿駅には外国人向けの商業エリアを開業する。免税対応のコロンビニエンスストアやドラッグストアのほか、アジアからの訪日客を中心に人気がある美容関連のテナントを誘致する。観光案内所や手荷物の一時的預かり所も隣接地に整備する。

一方で、バスツアー需要を見込み、ツアー用の貸し切りバスの保有台数を18年度までに4倍の40台に増やす。首都圏の主要な観光地である高尾山（東京都八王子市）に向かう日帰りツアーを企画するほか、訪日客向けのバスツアーを強化する大手旅行会社に貸し出す。バスツアーや列車の発着点となる新宿駅には外国人向けの商業エリアを開業する。免税対応のコロンビニエンスストアやドラッグストアのほか、アジアからの訪日客を中心に人気がある美容関連のテナントを誘致する。観光案内所や手荷物の一時的預かり所も隣接地に整備する。

今後とも拡大が続く訪日外国人の受け入れ体制をグループ一体で整えるのが狙い。